

2021年度 第1回 茨城県社会福祉士会 社会福祉士共通基盤研修実施要綱

1. 本研修の目的

社会福祉士は、それぞれの実践の場において、ソーシャルワーカーとしての役割と機能を果たすことが求められています。これらの役割と機能を果たしていくために、(公社)日本社会福祉士会では、生涯にわたり研鑽を積み重ねて行くべき共通の研修課題として、「権利擁護」「生活構造」「相談援助」「地域支援」「福祉経営」「実践研究」の6つの共通基盤を設定しています。

今回の研修は、上智大学 総合人間科学部 社会福祉学科 准教授の鍋木 奈津子先生を講師に迎え、「生活困窮者自立支援制度と地域づくり」について、私たち社会福祉士がどのように対応し、どのような役割を果たして行くべきか、講義や演習を通じて学び合いたいと思います。

皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

2. 期日

2022年3月12日(土)

3. 場所

茨城県社会福祉士会 Zoom 会議室(本研修はオンラインでの開催となります)

4. 対象者

茨城県社会福祉士会 会員の方が対象です

5. 定員

50名(講義オンデマンド視聴のみは定員無し)

6. 研修日程

別添、研修プログラムのとおり

7. 受講料

- ・Zoomによる講義・演習参加 4,000円 (オンデマンド視聴含む)
- ・オンデマンド視聴のみ 2,000円

(講義オンデマンドの公開は、お申し込み頂いた方に限り3月18日(金)から3月27日(日)23時59分までを予定しております。)

8. 申し込み方法

茨城県社会福祉士会のホームページにある専用フォームからお申込みください。

掲載ページ：研修情報→茨城県社会福祉士会主催→共通基盤研修

◆アドレス→<http://www.csw-iba.org/mailform.php?code=78>

右のQRコードを読み取ると、申込フォームにアクセスできます。



- ・申込後、事務局から請求書を送付いたしますので、お近くの金融機関から指定口座に参加費用を振り込んでください。なお、振込手数料は各自ご負担ください。

裏面に続きます

8.申し込み期限

2022年2月18日（金） 定員になり次第締め切ります

9.その他

- ①参加にはマイク・カメラがついたパソコンやタブレットなどの機器と安定したインターネット環境が必要です。
- ②参加人数に定員があります。先着順に受講を決定し、通知及びZoom仕様の説明書をメールにて送付いたします。また、3月4日（金）に当日のZoom入室URLとID・パスワードをメールにてご案内いたします。
- ③当日の講義は、3月27日（日）23時59分まで閲覧することができます。
- ④受講申し込み後、欠席または申し込み事項の変更があった場合は、速やかに下記までご連絡ください。
- ⑤受講者の通信環境、通信機器の原因により、当日参加できない場合には対応できませんので、予めご了承ください。
- ⑥研修内容の録画・録音は、肖像権・著作権の侵害にあたりますのでご遠慮ください。

10.お問い合わせおよび参加申し込み先

茨城県社会福祉士会事務局

〒310-0851 水戸市千波町1918番地 茨城県総合福祉会館5階

電話：029-244-9030 FAX：029-244-9052

E-mail：csw-iba@ibaraki.email.ne.jp

講師紹介

かぶらき なつこ
鏑木 奈津子

上智大学 総合人間科学部社会福祉学科 准教授。大学卒業後、病院に医療ソーシャルワーカーとして勤務。その後、上智大学大学院博士号(社会福祉学)取得。その間、日本学術振興会特別研究員のほか、上智大学にて教鞭をとる。2014年より厚生労働省社会・援護局地域福祉課生活困窮者自立支援室に自立支援企画調整官として勤務、2019年より地域共生社会推進室にて包括的支援体制整備推進官として勤務、2021年より現職。

<主な出版物>

『詳説 生活困窮者自立支援制度と地域共生－政策から読み解く支援論－』

中央法規 2020年

2021年度 第1回 茨城県社会福祉士会 社会福祉士共通基盤研修プログラム

3月12日（土）

時 間	内 容
9:30～	Zoom 入室開始
9:50～10:00	事 務 連 絡
10:00～12:00	【講義】《地域支援》 「生活困窮者自立支援制度の現状と 今後の展望」
12:00～13:00	昼食休憩
13:00～16:00 随時休憩を含む	【演習】《地域支援》 「生活困窮者支援を通じた地域づくり」